

第4回長崎県がん診療連携拠点病院研修会

(アンケート調査結果)

開催日：平成20年2月12日

時間：19時00分～20時30分

場所：長崎大学医学部・良順会館

出席者 71名 回答者42名

出席者の職種

1. 医師 28名 (長崎大学病院・18名 拠点病院・5名 その他・5名)
2. 看護師 16名 (長崎大学病院・13名 拠点病院・1名 その他・2名)
3. 事務職員 16名 (大学病院・3名 拠点病院・8名 その他・5名)
4. その他 (診療情報管理士) 4名 (拠点病院・2名 その他2名)
5. 薬剤師 1名
6. 臨床検査技師 1名
7. 医療ソーシャルワーカー 6名 (大学病院・2名 拠点病院・3名 その他1名)
8. その他1名

今回の講演「わが国のがん登録の現状と課題」の内容について

① よかったところ

- ・ がん登録の現状、その意味合いについて、また課題について詳細に講演に盛り込んでいただき勉強になりました。(医師)
- ・ 現在の日本のがん登録の精度がどの程度か、どういう状況か把握できた。(医師)
- ・ 今まで知らない事が少しわかった。(医師)
- ・ 国立がんセンターのがん登録システム・登録実務者の養成。(医師)
- ・ 少し登録のコツがみえたこと。(医師)
- ・ がん登録実務者の話はやや明るい話題でした。(医師)
- ・ わかりやすかった (医師)
- ・ 現況についての知見を得ることができた。(医師)
- ・ 日本におけるがん登録の重要性が理解できた。これからのスケジュールがわかった。(医師)
- ・ 登録の全体像が理解できた。(医師)
- ・ がん登録間の連携。(医師)
- ・ がん登録における具体的なことがよくわかった。(医師)
- ・ 地域がん登録と院内がん登録の違い。(医師)
- ・ がん登録のシステムの説明がわかりやすかった。(医師)
- ・ アメリカとの比較が出来た点。説明がわかりやすかった点。(MSW)
- ・ がん登録の意義が理解出来てよかった。(MSW)

- ・ がん登録がどんなものを今まで理解していなかったのが今回のお話でよくわかりよかつた。(MSW)
- ・ がん登録について再度勉強出来てよかつた。(看護師)
- ・ わかりやすかつた事 (看護師)
- ・ がん登録が目的別に分かれてゐる事。(看護師)
- ・ がん登録の概要が理解できた。わかりやすい内容でした。(看護師)
- ・ 国内のがん統計の地図表示 (その他)
- ・ なぜがん登録が必要なのがわかつた (診療情報管理士)
- ・ 何のために院内がん登録をしているのかという事がよく見えてきました。(事務職員)
- ・ 本日ががん登録研修会に参加したのですが、その復習となつてよかつたと思う。(診療情報管理士)
- ・ 求められる高度な専門性 (診療情報管理士)
- ・ 「現在わが国においてがん登録はどの程度進んでゐるのか」という疑問を持っていたが「地域がん登録」の分野においてアメリカと比較した場合、まだまだ充分といえるレベルではなく、これまで以上に病院・行政の努力が必要であるという事がわかつた。(事務職員)
- ・ スライドも話もわかりやすかつたと思います。(診療情報管理士)
- ・ まったくの初心者ですので、わかりやすく説明していただき、今後業務を行うにあつて今日の研修会での意義を心がけたい。(その他)
- ・ がん登録の現状と問題点がよく理解できました。スライドも見やすかつたです (事務職員)
- ・ 現状と課題がわかりやすかつた (地域がん登録室)
- ・ 現状と課題がよく理解できた。(事務職員)
- ・ 我が国のがん登録の現状がよくないことがわかつた。(事務職員)

② 気になつたところ

- ・ もう少し将来の展望についての話があれば・・・。(医師)
- ・ ICD分類、UICC,TMN など分類そのものが多すぎる。また、国際的に確一された基準がないのが問題だと思う。(医師)
- ・ 部屋が狭かつた (医師)
- ・ 実際の登録のノウハウ (6ヶ月ためてからチェックするなど) (医師)
- ・ がん死亡率が高いとされている地域は登録率などが高い地域などではないのかと考えられたのですが・・・。(医師)
- ・ 知識不足で細部は理解困難な点もあつた。(医師)
- ・ もう少し短くポイントを絞つて話して欲しい。(医師)
- ・ 自施設で、登録者をどのように採用し、医師とのコミュニケーションをどのように調整して、トレーニングさせていくのが大変なようである。(医師)

- ・ 解決すべき課題が多すぎる。(医師)
- ・ 拠点病院のがん登録の実情。特に PT のタイムシリーズを把握できない面をどう補うか。(医師)
- ・ 再々発症例は記入しなくてよいのでしょうか。(医師)
- ・ 資料が無かった点 (MSW)
- ・ がん登録を詳しく知らない人にとっては難しい講演だったかも。(看護師)
- ・ 今後の予定など具体的に聞いてよかった。(看護師・診療情報管理士)
- ・ 入口情報、出口情報。がん登録者が少人数の場合、最低限入力する情報とは？制度を良くするための方法。(その他)
- ・ ベテランの登録担当者でカルテの内容が良好でも、1 例 10 分～15 分はかなり捌けた数字だなあとびっくりしました。(事務職員)
- ・ ケースファインディングの件・1 件登録するのにかかる時間・データ収集調査の予定。(診療情報管理士)
- ・ 雇用が不安定 (診療情報管理士)
- ・ アメリカのようにがん登録の業務が「当然協力すべきもの」としてとらえられるようになるためには、どのような体制が必要になってくるのでしょうか？(事務職員)
- ・ 時間が足りなかったようです。資料が手元にいただけなかった。(診療情報管理士)
- ・ 当院の登録システムを再検討するのを感じた。(事務職員)
- ・ 使えるがん登録データとなるまで、どれくらいの年数がかかるのか？(事務職員)

③ 講演に対する要望

- ・ がん診療センターのホームページでも本日の内容を公開して欲しい。(医師)
- ・ できればハンドアウトを配布して欲しい。(医師)
- ・ プリントが欲しい。(医師)
- ・ もう少し広い場所をお願いします (医師)。
- ・ 資料があればなおわかりやすかった。(看護師・診療情報管理士)
- ・ それぞれのがん拠点病院で様々な研修が開催されますが、似た様な事が多いので、時には協同開催などしていただくと受講者は助かります。(看護師)
- ・ 医師へのがん登録に対する協力を求めるための医師や他スタッフ (病院) への講演。(その他)
- ・ 時間が足りなくて b 同じリズムで早々とお話になったところがあるので、すみません。眠くなりました。(診療情報管理士)
- ・ このテーマでまた 1 年後にお話を聞きたいと思いました。(事務職員)
- ・ 理解しやすくよかった。今後もこのようなスライド形式の講演をお願いしたい。(事務職員)

次回の講演で希望すること (内容、場所、日時ほかなんでも結構です)

- ・ 具体的にがん登録そのものの仕方（ある程度の決まりごとがあると思うので）、ノウハウを教えて欲しい。（医師）
- ・ DPC とがん医療。（医師）
- ・ 診療所向けに連携のあり方について希望。（医師）
- ・ 各拠点病院の実情を知りたい。（医師）
- ・ 簡単な資料があれば、より一層の理解が出来ると思います。（MSW）
- ・ がん相談支援センターの動きなど、支援センターに関する講演を希望します。（MSW）
- ・ がんについては、治療や相談支援等が注目されがちなので今後がん登録に関する研修会を行ってほしい。（事務職員）
- ・ がん診療連携拠点病院がどのような位置づけ、どのような機能を持たなければならないという点、その将来設計・方針を厚生労働省の担当者から伺える講演をお願いしたいです（事務職員）
- ・ 土・日等休診日がいいです（診療情報管理士）

がん診療センターに対するご要望があれば教えてください。

- ・ 大学病院にがん登録士をつけて欲しい。（医師）
- ・ 研修会で一般講演として院内・県内から状況を報告してはいかがか。（医師）
- ・ ホームページから参考になる情報を発信し内容も充実して欲しい。（医師）
- ・ 現在使用している登録用紙に関して再発症例はとても記入しにくい感じがします。記入法についての説明会があればよいと思います。（医師）